

第4回 デイサービス翠のさと 運営推進会議議事録

日時 : 平成30年3月30日(金) 14:00~
場所 : 翠のさと 会議室
出席者 : 米子市認知症地域支援推進員
福米西校区自治連合会長
米子市長寿社会課職員
ふれあいの里地域包括支援センター職員
デイサービス翠のさとご利用者代表
翠のさと統括施設長
デイサービス翠のさと管理者
翠のさと在宅事業部長
配布資料 : レジメ・翠のさとだより (11月~3月)

会議概要

1. デイサービス相談員より現状報告

2月現在 登録者数 : 32名 (男性 : 8名 女性 : 24名)

要支援 1 : 4名	要介護 1 : 14名
	要介護 2 : 8名
	要介護 3 : 5名
	要介護 4 : 1名

スタッフ数:計8人 1月からスタッフの体制も変わり新たに有資格者2名増えた。

毎月の取り組み ; 翠のさとだより参照

9月 : 敬老会

10月 : 運動会

11月 : 福米西公民館祭 作品出展・参加

12月 : 夏クリスマス会

1月 : 初詣

2月 : 豆まき

3月 : 梅見物ドライブ

○音読教室 1回/2ヵ月

○毎月1回 料理作り、おやつ作り

今後もこのような事を増やしていきたいが、スタッフの状況も見ながら一度に増やすのではなく、徐々に増やしていきたいと考えている。

○2月より祝日も営業 正月以外

祝日の利用も順調であり、ご家族からも喜ばれている。

参加者からのご意見

米子市認知症地域支援推進員様より：前回の課題であった祝日営業が行われ良かったと思います。

施設長より：利用者の介護度が軽度であるが、軽度ゆえお互いのコミュニケーションが取れていると思います。

2. 介護保険改定について

・4月より介護保険が改定となり、2時間ごとの単位数から1時間ごとの単位数に変更

・自立支援・重度化防止に資する介護を推進する為、生活機能向上加算が創設され、通所介護事業所の職員と外部のリハビリテーション専門職が連携して、機能訓練マネジメントをする事が評価される。

また、PT・OTなどの職種の導入なども考えて行かなければならないが、まずは生活リハビリと考えているので、“立つ”“座る”などの基本的動作を中心に、運動リハビリを実施して行きたいと考えている。

施設長：デイサービスに求めている物はなんですか？

米子市認知症地域支援推進員様より：リハビリが入るとどうなるのですか？

デイサービス翠のさと管理者：個別にはならない。全体で加算を取るなので、評価して〇〇なりハビリをする等などとなる。

米子市認知症地域支援推進員様より：加算が付くと利用料の兼ね合いが難しくなる。利用料がUPする事で、利用が出来なくなる懸念がある。

また、足腰が悪くない方にはどのようなリハビリになるのか…疑問もある。

又、例：サ高住入居中で、ヘルパーを沢山利用しなければならない方に、更に加算が付くとデイサービスを利用できなくなり、回数を減らすなどしなければならない。今回の改正により困ってしまう事も起きている。

4月からの先が見えない。これが、ケアマネの現状で、家族もご本人も不安を抱えている。

施設長：行政からはどうですか。

米子市長寿社会課職員様より：今回の改正で、特に訪問介護などは、身体と生活の区分が身体よりになったが、利用者負担が増える事になる。

今後、米子市の事業所は、小規模多機能事業所5か所・グループホーム4ユ

ニット（2か所）・地域密着型特養1か所増える予定がある。デイサービスは増えない。デイサービスのリハビリ加算を申請する事業所は少ない。

施設長：今回の改正で自立支援を掲げている事は良いと思うが、利用料の3割負担も始まるので、こちらは大変です。とにかくお金が掛かる、お金が無いと利用も出来なくなってくる。

米子市長寿社会課職員様より：グループホームやデイサービスにリハビリが入って来るという事は、自立して頑張ってもらいたいという事、これは分かるが、リハビリを導入する事が出来ない事業も多いと思う。小規模（スペースが狭い）の事業所は、外出してリハビリをする事業所もある。

米子市認知症地域支援推進員様より：リハビリを入れても今の身体レベルを落とさない程度しかできないと思うし、維持する事も大変である。

リハビリも大事だが、生活リズムが出来る事が一番大事。朝・晩を間違えず。

デイサービス翠のさとご利用者代表様より：ご自分の生活歴を話される。デイサービスを利用するようになり、生活リズムが出来た。朝ごはんも食べ、デイサービスの準備をしてデイサービスを利用して、夜寝る事が出来るようになり、今こうして元気に過ごしています。

3. 今後の課題

デイサービス翠のさと管理者：現在利用定員の18人をほぼいっぱいとなって来ている（16人～17人）依頼があった時に断らないといけない事も有る。

生活を重点的にと考えていますが、アウトカム評価によりリハビリをしないとつぶれて来ると思うので、色々な事を考えないといけない。

アドバイスを頂きたい。

米子市認知症地域支援推進員様より：認知症の方で、要介護度が軽度（1の方など）の軽度の方が利用するデイサービスを考えた時に、認知症型デイサービスは重度の方が多いので利用対象にならない。翠のさとのような所があり有り難い。

ふれあいの里地域包括支援センター職員様より：要支援の方は特に、デイサービスが初めて利用になるので第一印象が大事です。なので、初めて利用した時の職員の対応が良い所が良い。第一印象が悪いと、二度と利用されなくなるため。内容は後から付いて来ると思う。

米子市認知症地域支援推進員様より：認知症の診断が付いた途端に「出るな」「できない」と言われてしまう。支援はもらえない。パートナーが欲しいと思っておられる。

「これがしたい」をさせてくれる所が良い。

軽度の認知症の方・MC Iの方が増えて来るので、職員の方も勉強して貰い対応して欲しい。

米子市長寿社会課職員様より：米子市内にも認知症対応型の通所事業で、素晴らしいケアをしている所も有るので見学してみらてはどうか。

米子市認知症地域支援推進員様・ふれあいの里地域包括支援センター職員様より：通常のデイサービスで認知症の方を見て貰える所が一番です。

施設長：利用料金は上がるが、年金は下がる。デイサービスの利用状況も変わってくるのでは？

ふれあいの里地域包括支援センター職員様より：最近では、予算からの話になってしまう事が増えた。要支援2の方は介護1との境界線であり、両方の利用が出来る所が良い。事業所が変わると、本人が混乱しやすい。最近介護と支援を分けている事業所があり、一緒に利用出来る事業所が減ってきている。事業所によっては、要支援の定員を決めている所、入浴はしない所も有る。

米子市認知症地域支援推進員様より：何か強みを持っていただくと良いと思います。

デイサービス翠のさと管理者：リハでなくても

米子市認知症地域支援推進員様：良いと思います。

4. その他

米子市長寿社会課職員様より：ヒヤリハットは有りますか？

デイサービス翠のさと管理者：転倒などはない。大きな事故は無く、送迎ミス・忘れ物・薬の飲み忘れ等です。

施設長：翠のさとでは送迎を必ず2人で行っているが、最近は一人で行っている事業を良く見かける。以前、道のわきに送迎車両を停めていたら苦情を頂いた事も有った。一人での送迎ではこのような対応は難しいのではないか。当たり前の事ですが、交通ルールを守り送迎を行う事が一番です。

米子市認知症地域支援推進員様より：他の運営推進会議で、ヒヤリハットを会議の際に一覧表を作成し資料として出しておられた所があり、前回とも比較が出来分かり易かった。

デイサービス翠のさと管理者：参考にしたいと思います。

米子市長寿社会課職員様より：現在米子市の認知症の登録者66名（80歳以上）。内、2名が早期発見につながった。

米子市認知症地域支援推進員様より：登録すると警察と連携できている為、家族が安心するので本人も落ち着く様になる。家族が安心するという事は、「出るな」と言わなくなる。言われなくなったら、本人も落ち着き出なくなる。

ふれあいの里地域包括支援センター職員様より：登録すると蛍光のシールを貰える。靴などにつけると良い。靴を間違えなくなったなどの例がある。

米子市長寿社会課職員様より：認知症の登録については市報には載っていない。

福米西校区自治連合会長様より：新しい事ばかりで、すごいな、大変だと思うばかり。話を聞いて思う事として、これは一つの商売、営業である。いつも見ていて思う事は、どうしてこの人はここに行くのかなー？なんで近くにあるのに行かないのかなー？と思っていた。

ふれあいの里地域包括支援センター職員様より：知られたくないなどがあります。

福米西校区自治連合会長様より：利用者の獲得としては、営業すると良いのでは。自分の区では100歳の方が、煙草も吸って歩いている。元気なので祝ってあげたいと思っている。人間は、健康になる事をやっている。だから病気をするのも長生きするのも運ではないかと思っている。「努力付の運」かな。

デイサービス翠のさとご利用者代表様より：おかげさまで良くなりました。病気もせずに元気です。

米子市認知症地域支援推進員様より：病気をしてから治す事は大変だが、早期で情報があると早く病院に行き早く治る。米子市のあんしん手帳にを利用して、病気・病院や自分の意向も伝える事が出来る。

施設長：福米西校区自治連合会長様の「努力付の運」という言葉は良いですね。皆さん、沢山のご意見ありがとうございました。今回の意見を参考に今後も頑張りたいと思いますので宜しくお願い致します。

第4回デイサービス翠のさと運営推進会議

H30.3.30

本日の議題

1. デイサービスの現状についての報告

2. H30年介護保険改定について

3. 今後の課題について

4. その他